「 インフルエンザの情報提供を！ 」

MLインフルエンザ流行前線情報データベースプロジェクトのご案内

2000年より小児科医のメーリングリストで始まった「MLインフルエンザ流行前線情報データベース」は、有志医師からのインフルエンザの診断情報を集約したWebデーターベースで、国内のインフルエンザの流行をリアルタイムで集計報告しています。自主的な報告であるにも関わらず、集計は感染症週報と高い相関を持ち、質的情報（タイプや年齢、ワクチンの接種歴など）もリアルタイムに集計表示されています。

昨今、鳥インフルエンザの発生から人に感染する新型インフルエンザの懸念が高まっています。新型インフルエンザは初期の対応のみが流行をコントロールできます。それには迅速な流行情報の収集が必須です。ITを利用しリアルタイム集計を表示する本プロジェクトは、新型インフルエンザの発生を早期に察知し、迅速に周知する事が可能かもしれません。

そのためには、一人でも多くの有志の医師が必要です。

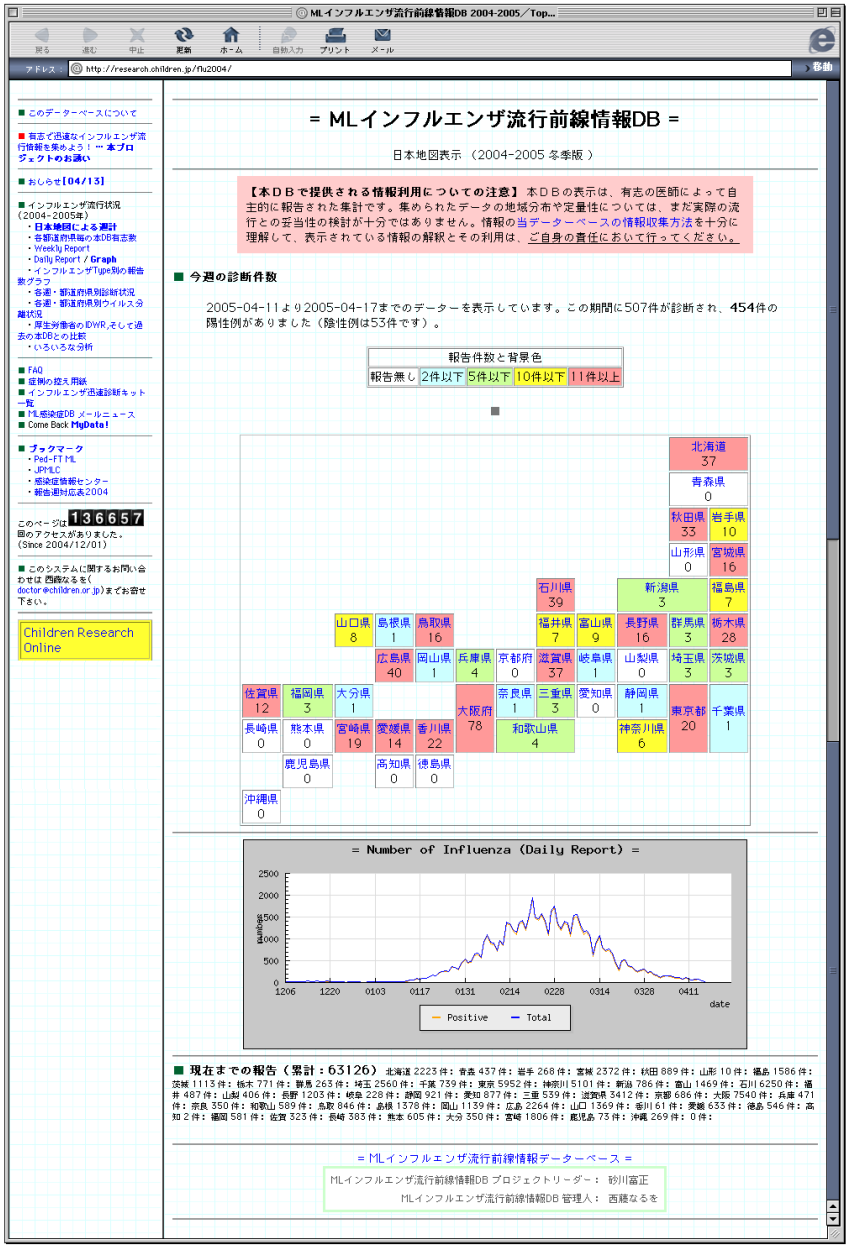
本プロジェクトは、国内の医師が新型インフルエンザに対する注意と警戒心を高めることが最も大きな目的です。人類に甚大な被害をもたらす新型インフルエンザを前にして、いま我々にできることは何か、本プロジェクトのWebサイトをご覧下さい。

MLインフルエンザ流行前線情報データベース

URL　http://research.children.jp/flu2005/

MLインフルエンザ流行前線情報データベースプロジェクト
代表　西藤なるを

●問い合わせ先　メールアドレス doctor@children.or.jp　FAX 077-583-4248



MLインフルエンザ流行前線情報データベース
トップページ（2004-2005年）